J-CAT-建築（更新版）の公開のお知らせ

2026 年 5 月 11 日

J-CAT 事務局

「J-CAT-建築」の操作マニュアル及び算定ソフトを下記のとおり更新しました。
ダウンロードパッケージは、「J-CAT-建築」の使用登録・ダウンロードページから行えます。
なお、既に使用登録済みの皆様あてには、別途メールにてご案内します。

記

1．改訂版のファイル名
0_J-CAT_Manual_v2.3.pdf
1_J-CAT_Software_Simplified Calculation_v2.3.xlsx
2_J-CAT_Software_Standard Calculation_v2.3.xlsx
5_J-CAT_Software_Standard Calculation_v2.3.xlsx

2．更新の概要
1. 操作マニュアル（0_J-CAT_Manual）
1.1 誤記の修正
1.2 追加機能（追加資材コードにおける炭素貯蔵量や CO2 固定量の算定、炭素貯蔵量算定における OSB 合板の追加）について追記
1.3 詳細算定法にて GHG ベースで算定する方法について追記
1.4 実装済み資材一覧を追記
2. 算定ソフト（1_J-CAT_Software_Simplified Calculation, 2_J-CAT_Software_Standard Calculation, 5_J-CAT_Software_Detailed Calculation）
2.1 内装の金額比率補正式を修正
2.2 追加資材コードにおいても炭素貯蔵、CO2 固定量が算定できるように更新、合板は合板 or OSB 合板を選択できるように更新
2.3 B6 と B7 を切り分けて算定できるように式を更新し、B6 がマイナスとなる場合は D 段階に計上するように更新
2.4 B6 がマイナスとなった場合、経年変化グラフにはマイナス分を計上しないように更新
2.5 用途別エネルギー種別構成比率を、CASBEE-建築（新築）2024 年版の値に更新
2.6 2026 年 3 月 31 日時点の EPD に更新（追加 194 データ、削除（期限切れ）7 データ、計 400 から 587 データ（187 データ増）に更新）
2.7 ソフトの名称を「J-CAT」から「J-CAT-建築」に更新
2.8 入力ミスや算入漏れを減らし、算定結果の整合性と説明性を高めることを目的とした「チェックリスト」を追加

※修正の詳細は下記リンクに掲載したリストをご参照ください。
https://www.ibecs.or.jp/zero-carbon_building/jcat/files/J-CAT_Manual_v2.3_errata.pdf